

# 令和6年度いじめ問題解決に向けた藤岡市立東中学校の取組

## 1 いじめ問題解決に向けた私たちの取組名

『いじめの根を断ち切り、笑顔の花を咲かせよう』プロジェクト

## 2 「いじめ撲滅宣言」とのかかわり

東中学校では、いじめ撲滅宣言『東中は いじめをしない させない 許さない』の実現を目指し、『責任を持った言動で和やかな関係をつくるには』のテーマのもと、東中生一人一人の知識を深めるような様々な取組を行った。今年度特に力を入れたところは、相手を尊ぶ意識を育む活動を行ったことである。このような取組は、生徒が人権問題に対する知識を身に付け、目の前にいる相手の背景を考えられる第一歩となつた。そこから、自分の言動に責任をもつことに繋がつたと考える。

## 3 共通の取組について

### ①「あいさつ運動」

東中学校で、毎年恒例となったこのあいさつ運動週間は、小中学生と地域の方とがふれあう貴重な場である。地域の方々にご協力をいただき、あいさつ運動を実施することができた。通常のあいさつと比べ、明るく意欲的にあいさつしていこうという様子が見られ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする意識の向上につながつた。



### ②「HAPPYはあとふるツリー運動」

HAPPYはあとふるツリー運動を人権学習集中旬間に行った。友達の良いところをカードに書き、その花が貼られた木を学校全体で作ることで、自己存在感が高まり、和やかな空気感を生んだ。



## 4 私たちの取組

### (1) 前期人権集中学習旬間

【テーマ】「尊ぶ心～あなたにできること、わたしにできること～」

【具体的な取組】

縦割り班でのピアサポート活動「リフレーミング体験」、ガッチャウトキングタイム、人権ビデオ「リスペクトアザーズ」視聴、HAPPYはあとふるツリーの作成、縦割りでの振り返り活動を行った。

【成果】

前期は、相手を尊重するために自分ができることを考える活動を多く行った。縦割り班でのリフレーミング体験では、長所と短所が表裏一体であることに気付いた生徒が多くいた。振り返りには、「自分だけが短所だと思っていたことが、実は友達の考え方によっては長所になることもある。その逆もあり得ることなので、なるべくポジティブな言葉を言つていいきたい」とあり、前向きな言葉をかけていく姿勢を育んだと考える。人権ビデオ「リスペクトアザーズ」の視聴では、親しい仲の相手だけでなく、だれに対しても思いやりの心をもって接することの大切さを学んだ。その後、HAPPYはあとふるツリーを作る活動を行ったことで、和やかな関係性づくりに繋がった。



### (2) 後期人権学習集中旬間

【テーマ】「着眼大局・着手小局～人権問題を知る、考える、変えていく～」

【具体的な取組】

「第二次人権教育・啓発の推進に関する群馬県基本計画」に記載されている13項目の人権問題に焦点を当て、調べ学習を行った。まとめとして人権新聞の作成を行い、縦割り班で発表会を行った。

【成果】

後期は、人権問題について①知る②考える③変えていくを目的に活動を行った。まずは、女性問題や、ハンセン病患者問題などといった「人権教育・啓発の推進に関する群馬県基本計画」に載っている13の人権課題から、班で自分たちが気になる問題を調べた。調べたことから、自分たちにできることを考え、新聞にまとめた。そして、縦割り班で発表会を開いた。振り返りでは「自分の今いる環境が当たり前でないことがわかった、いろんな背景を抱えた人がいることを忘れないようにしたい」といった意見が多くあった。広い視野でこの社会にある人権問題を知り、現実を実感した生徒たちは、小さなことから自分のできることを行っていくという意識をもつことができた。



### (3) 被災地支援・福祉施設支援

#### ①笑顔あふれるアルミ缶回収運動

今年度は、地域の2ヶ所の福祉施設（音和の園・藤美荘）へ、各施設で必要なものを寄贈することを目標にアルミ缶回収を行った。福祉施設への支援は、長年継続している東中学校の伝統的な活動である。保護者や地域の方々からも協力を得ることができ、アルミ缶回収活動を通して地域の方々との繋がりを深めることができた。

#### ②Tシャツ購入による支援募金

藤樹祭では生徒がデザインしたチャリティーTシャツを販売し、収益の一部を被災地支援に充てた。多くの生徒からの協力を得ることができ、共生の心を育てることができた。

#### ③能登半島地震への支援募金

JRC・ユネスコ委員会が中心となり、能登半島地震への募金活動を行った。被災者の心情を慮り、多くの生徒の協力を得ることができた。

## 5 取組のまとめ

### (1) 取組の成果

今年度は、前期は「大同団結～言葉を通して個性を認め合い一人一人が日々成長していこう～」後期は「主役～一人一人がキラキラ輝く東中～～」の生徒会スローガンのもと、今できることを生徒自身が一生懸命考え、企画してきた。人権学習集中旬間では、JRC委員会を中心に行き人権感覚を磨く活動を企画し、学年を越えたお互いのよさや個性を知り、認め合う活動を実施することができた。活動を通して『共生』の意識をもち、人と人との繋がりや互いを思いやる気持ちを高めることができた。そのような、いじめ問題解決に向けた取組が生徒たちの意識の土台となり、相手意識をもって人に接する姿勢を育むことへと繋がった。

### (2) 今後の課題

東中学校の共生の心の育成にむけた『笑顔、やる気、希望いっぱいの学校づくり』を目指し活動に取り組んできた。成果として「相手意識」のある言動が大切であることを学んだ。この姿勢は、今後もきちんと育んでいきたい。そのためには様々な人との関わりが必要である。引き続き多様な考え方を持つ人とコミュニケーションを図れる場を増やしていく。そして、そのことにより共感的な人間関係を築いていきたい。また、「ガッチュウトーキングタイム」や縦割り班活動を積極的に行っていくことで、チーム東中という思いを生徒が実感し、だれに対しても和やかな人間関係を生徒が築けるようにしたい。さまざまな活動をこれからも企画するが「いじめを許さない」というねらいを常に意識させるのはもちろん、他者と協力することにより、自分たちの学校を自分たちの力でよりよくしていこうという自治的な力を培い、東中生の『共生』意識、相手を思いやる気持ちを今後も育んでいきたい。

# いじめ問題解決に向けた年間の取組

藤岡市立東中学校

月	学校の取組	中学校区での取組
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査)</li> <li>学年委員会を中心としたあいさつ運動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年度初め総会にてEASTアクションプランを活用しての家庭への啓発</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査)</li> <li>学年委員会を中心としたあいさつ運動</li> <li>各学級によるピアサポート活動(良いとこ見つけ)</li> <li>いじめに関する道徳の実施</li> <li>QUテストの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域でのあいさつ運動</li> <li>前期人権学習</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査)</li> <li>学年委員会を中心としたあいさつ運動</li> <li>HAPPYはあとふるツリー(前期人権旬間)</li> <li>縦割り班によるピアサポート活動(リフレーミング)</li> </ul>	
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査)</li> <li>学年委員会を中心としたあいさつ運動</li> <li>三者面談の実施</li> </ul>	
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>校内研修「QUテストの活用について」</li> </ul>	
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査)</li> <li>学年委員会を中心としたあいさつ運動</li> <li>藤岡・多野いじめ防止フォーラムへの参加</li> </ul>	
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査)</li> <li>学年委員会を中心としたあいさつ運動</li> </ul>	東連携型小中一貫校人権サミット
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査)</li> <li>学年委員会を中心としたあいさつ運動</li> <li>人権出前授業(3学年)</li> </ul>	いじめ問題解決に向けた教育懇談会
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査)</li> <li>学年委員会を中心としたあいさつ運動</li> <li>人権新聞の作成、発表、掲示(後期人権旬間)</li> <li>QUテストの実施(2回目)</li> <li>三者面談の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育懇談会の内容をHP等で家庭に周知</li> <li>地域でのあいさつ運動</li> <li>後期人権学習</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査)</li> <li>学年委員会を中心としたあいさつ運動</li> <li>いじめ問題解決に向けた子ども会議参加</li> </ul>	いじめ問題解決に向けた子ども会議参加
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査)</li> <li>学年委員会を中心としたあいさつ運動</li> <li>生徒朝礼での新・EASTアクションプランの周知を活用した啓発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年度末総会にてEASTアクションプランを活用しての家庭への啓発</li> <li>一貫校生徒指導会議</li> <li>子ども会議話し合いを受けての各校の取り組み</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活アンケート(いじめ・悩みごと実態調査)</li> <li>学年委員会を中心としたあいさつ運動</li> <li>生徒会新聞による、いじめ会議の内容の伝達</li> </ul>	